

ねん がつ
~多くの仲間とともに現在を変え未来を創造するために~2025年2月

KSKQ ファースト・ラン NO.119

~ためにではなくともに~



※HPではカラー版でご覧いただけます。

作者：寺岡 チサ（そよかぜの家）

テーマ：おこたであつたまる

「自信なくやっていたのが、何度も描いていくうちに、自信を持って描けるようになりました。また、いろいろ描きたいです。」

目次

- 25周年記念イベント『みのおえんにち』報告
- みのおNPOフェスタ報告&求人募集
- グループホーム結 イベント報告
- コラム 優飢極道の鬼怒愛落仁聖
- 重度訪問介護従業者養成研修講座案内
- ちょこっと事業報告・会員募集

ファースト・ランは、電子版でもご覧いただけます★<https://www.suisinkyoo.com/first-run>



ほうじん

しゅうねんきねん

かいさい

法人25周年記念イベント開催

みな

皆さま、ありがとうございました！！

雨降る 2024年9月22日(日)、箕面市立コミュニティセンター中小会館で、法人25周年記念イベント「みのおえんにち」を開催しました。

本当は、昨年度に『事業所設立30周年』で企画を検討しましたが準備不足もあり頓挫。今年度は理事の協力を仰ぎ、法人25周年記念イベントの計画を立案することができました。

特定非営利活動法人 箕面市障害者の生活と労働推進協議会 25周年記念イベント

このイベント企画は、箕面市立みのお市民活動センターに相談をして、夢の実支援金(みのお市民活動支援金)に応募し、めでたく活動資金を受け取りました。そのおかげで、公告チラシを豊能障害者労働センターの平めぐみさん、法人パンフレットを比護まやさんに依頼することができ、とても素敵な広報デザインになりました。

また、箕面市・箕面市教育委員会・箕面市社会福祉協議会・箕面市人権啓発推進協議会に後援名義をいただき、箕面市内の公立保育所、幼稚園、小学校、中学校へチラシ配布、公共施設、青山大学、箕面学園、箕面東高校もポスター掲示の協力を得ました。ありがとうございました。

★ とても素敵な広報デザイン

みのおえんにち

～ステキなご縁と出逢える、みんなありがとうまつり～



※出店内容が一部変更になる場合があります。

紅茶・焼き菓子・工芸品

せっけん スーパーボールすくい

イラスト：たいらまゆみ

主催：特定非営利活動法人 箕面市障害者の生活と労働推進協議会
〒562-0001 箕面市箕面4-8-30 TEL 072-723-3342 FAX 072-723-6506
Email jdw07270@nifty.com https://www.suisinkyo.com/

後援：箕面市 箕面市教育委員会
箕面市社会福祉協議会 箕面市人権啓発推進協議会

協力団体：一般社団法人リスペクト・プロ 一般社団法人ぐりーん&ぐりーん NPO法人そよかせ
豊能障害者労働センター 箕面市障害者共働事業所 たんぽぽ＆ちまみ工房 株式会社しょく

※小学生以下の子どもさんは保護者の方と一緒に来てくださいね。

※入場の際は 検温・消毒をお願いします 体調が良くない方はご入場はご遠慮ください。

※台風直撃等、やむを得ず中止となる場合があります。(中止の判断は、9/21(土)正午にておこないます。ホームページでお知らせします。)

えぬぴーおーさんか みのおNPOフェスタ2024に参加 ちいき きずな ふか 地域の絆を深める！



2024年10月27日(日)、私たちの事業所は地域の市民活動を推進する「みのおNPOフェスタ」に参加しました。このイベントは、箕面市内で市民活動をしている多くのNPO団体が集まり、地域の住民の方に、活動を知ってもらう事や、情報を発信し直接交流する場として毎年開催されています。

ブースでは、私たちの提供するサービスや活動の内容を紹介しました。当法人の歴史をパネル展示したり、パフォーマンスコーナーでは『推進協クイズ』を行い、クイズ形式で当法人の事を知ってもらいました。また、介護体験コーナーでは、『電動車椅子に乗ってみよう！』と『手引き体験してみよう！』と題し、体験者を募り、原田亮箕面市長や市民の方12名に参加いただきました。参加してくださった方々からは具体的な質問や「楽しかった」「有意義な時間を過ごせた」との感想が寄せられました。多くの方々と直接お話できた事は、私たちの活動をより充実させるための貴重な機会となりました。地域の人々と繋がらなる支援の輪が広がるよう他イベントなど展開していきます。

今後も私たちは、地域に根ざした活動を続け、より多くの方々に知っていただけるよう努力していきます。このようなイベントを通じて、私たちの活動をより多くの方々に伝えていきます。



とうろく ぼしゅう 登録ヘルパーさん募集



ちやうこうちやうきりようしゃ たくほうもん しごと
直行直帰で利用者さんのお宅を訪問していただくお仕事です！
そうじ か ものがいしゅつ しえん まじかん かつよう しごと
お掃除や買い物、外出の支援など、すき間時間を活用してお仕事し
てみませんか？かいじょ じしん かた かたしんぱい
介助に自信がない方、ブランクがある方も心配なく、
しごと はじ おうぼ
お仕事を始めていただけます。ぜひご応募ください。

ぎょうむないよう りようしゃ たく しんたいかいじょ かじえんじょがいしゅつしえん
業務内容／利用者さんのお宅にて身体介助や家事援助、外出の支援など

ぼしゅうようけん しよにんしゃけんしゅうしゅうりようしゃ
募集要件／初任者研修修了者やガイドヘルパーなど

むしかく かた さいたんみつか しかく せいど
無資格の方でも最短3日でとれる資格サポート制度あり。

じかん たんじかん はたら きがる そうだん
時間／短時間から働けますのでお気軽にご相談ください。

じきゅう えん
時給／1,540円～

てあて こうつうひ きゅうぎょうてあて けんしゅうてあて じっしゅうてあて
手当／交通費、休業手当、研修手当、実習手当など

ねん かいしよくうかいぜんてあて はたら じかんすう
年2回処遇改善手当として、働いた時間数で、ちょこっと
ボーナスもあります。

しつもんとう きがる といあわ
※ご質問等ございましたら、お気軽にお問合せください。

でんわ ま
まずは、お電話ください！お待ちしております。

と あ さき
◎お問い合わせ先

☎：072-723-3342 (担当者：柊井)

ぐるーぷほーむゆい G H結イベント報告 ～ 和菓子教室・練り切り作り ～

ぜんかい ほうこくまつび こくち わがしきょうしつ がつ
 前回のイベント報告末尾に告知していましたが和菓子教室を7月
 はつかど おこな かしづく せんせい
 20日(土)に行いました。お菓子作りの先生は、グループホームの
 せわにん つと わがしや ていねい じつえん
 世話人としても勤める和菓子屋さん。丁寧に実演してもらいながら練
 り切りを丸めたり、切り込みを入れたり、飾りを付けたり、と言葉で
 せつめい
 説明を受けるのは簡単。ですが、実際にしてみると入居者さんによ
 っては、丸めるだけでも歪になったり、切り込みが浅かったり深かつ



たり、先生が用意した飾りをお箸で乗せるのも力加減が...と非常に難しく困惑しながら取り組む姿が。
 そんなことを思いながら見回っていると、大胆さや思い切りさが上手くマッチしたのか、素早くキレイに丸め
 ている様子も見られたり、と普段の生活の中では見られない意外な一面がありました。そんな入居者さんた



ちのお助け隊として複数のサポーター（支援員）も参加しましたが、練り
 切り体験は初めての方が多いため、サポーターが四苦八苦している姿
 が...(笑)。そんなこんながありながらも、型に入れる比較的簡単な方法
 でも作りながら、一人3つ作り上げることができ、練り切りは3時のお
 やつに食べることに。



おやつタイムまでは、レクリエーション『お手玉的入れ』を各ユニッ
 ト対抗戦で遊びました。少し距離を離れた床などに設置したフラフープ



や小さなボウルにお手玉を入れ、それぞ
 れに決まった点数を獲得しながらチー
 ムの合計点数を競うゲーム。入居者さんには、ボウリング好きな方や
 集中力が高い方がおり、周りくらべてとっしゅつ 出た点数を出して「おお～！」
 と声が上がる中、それよりも真剣な顔をして入居者さんの高得点を軽く超
 えていくサポーターが...(笑)。チームのためと奮闘した結果、個人スコアの
 トップ3人がサポーターで終わりましたが、それも含めて盛り上がったユニ
 ット対抗レクリエーションでした。

レクリエーション終了後は、みんなお待ちかねのおやつタイム。ひと口でパクリと食べる方もいれば、菓子
 切りでひと口ずつ切って丁寧に食べる方もおり、それぞれの楽しみ方で食べている様子を見ていると「ヒト
 はやっぱり十人十色。障害も健常も年齢も関係なく、それぞれの『らしさ』があるなあ。」と、一日通し
 て見ている中で感じることもできた、難しくも楽しい貴重な練り切り体験でした。

(親睦旅行報告へ)

れいわ ねんど しんぼくりょう
～ 令和6年度 親睦旅行 ～

10月26日(土)には毎年恒例の親睦旅行へ行ってきました。今年
は日本一大きい湖『琵琶湖』がある滋賀県へ。初めにミシガンクル
ーズで琵琶湖を遊覧しながら船内でランチビュッフェ。湖上で揺られ
ながら優雅に食べるランチは格別に美味しく、ゆっくりと味わう方や、
船内も湖上も関係なく普段通りに食べる入居者さんもいて、いつで
もどこでもそれぞれの『自分らしさ』が見られました。食後には、そ
れぞれのサポーターと一緒に船内散策へ。最上階のスカイデッキ
から四方八方に見える滋賀県の街並みや山々の風景を一望したり、
ステージのあるクルーズデッキでは乗船したお客さんを楽しませ
るためのライブショーをやっていたり、ショーに出演している船員
のお姉さんを何枚も写真を撮ったり、と90分の遊覧のなかで食事
だけでなく色々な楽しみ方があるクルーズでした。



下船後に向かった滋賀県立琵琶湖博物館では、5グループに分か
れて館内散策。水族展示室では、琵琶湖に住む生き物だけでなく、
世界の古代湖に生息するバイカルアザラシやチョウザメなど、さま
ざまな生物の展示がされていて、なかなか見ることができない生き
物を前に興味津々に見回っている姿

がちらほら。ほかの展示室では、琵琶湖
ができるまでの歴史や再現ジオラマ、
昭和～現代までに移り変わってきた
家電製品などが展示されていたりと、
じっくりと館内を回っていると1日
では見回れないくらいのボリュームに
『もう一度行きたいっ!!!』と思わ



せてくれるくらい充実した展示でした。お土産ショップも琵琶湖博物館なら
ではのラインナップに「どれにしようか」と悩みながら買い物を楽しむ入居者
さんがいたり、「滋賀県に来たから鱒ずしを買って帰らないと」と別の目的を持
って参加したサポーターがいたり、『来年はどこに行こうか』とすでに頭を
悩まされるくらい、みんなが楽しめる親睦旅行になりました。

(クリスマス会報告へ)





～ クリスマス会 ～

12月18日(水)には、西南生涯学習センターにてクリスマス会を開催。今年最後のイベントなこともあり、内容には打ち合わせに打ち合わせを重ね、あーでもないこーでもないと準備期間も長く持って当日を迎えました。まずは、年に一度の特別なイベントでもあるので、アルコールOK!と周知し

て、ビールやチューハイ、ノンアルコールにソフトドリンクを各自用意して乾杯。しばらくの間は、海苔と梅肉でクリスマスツリーに見立てたデコレーションが可愛いお弁当とクリスマス仕様のオードブルに舌鼓を打ちつつ、ゆっくりと食事タイム。食欲旺盛な男性入居者さんには少し物足りなかったのか、サポーター含め5人で食べて、30分足らずで完食するテーブルが…。ゆっくりとは…?(笑)

また、「去年は歌をうたいたかった」とのリクエストもあり、YouTubeの動画をスクリーンに見立てた壁に映してカラオケ大会。『きよしこの夜』をみんなで歌ってからは、それぞれからリクエストを聞いてカラ



オケをしましたが、デンモクもなければ選曲の本もなく「何を歌おうか」と困惑する方が…(ちょっと反省①)。ただ、他の人が歌う曲と一緒に口ずさんでいたり、聞きながら食事を進めたり、と楽しむ姿が見られました。終わりの時間に近づく、サンタとトナカイがプレゼントを持って登場して、「今年のプレゼン



トは、司会者も含めた全員参加のビンゴ大会をして、ビンゴした人からプレゼント2種類、クリスマスケーキを選んでもらいます」と、メインイベント開催。ワクワクドキドキと楽しく始まったのも束の間、入居者さんだけでなくサポーターからも「その数字じゃない」「開かない」「揃わない」などの声が上ががり、全然ビンゴカードが進んでいない様子…。というのも、みんなビンゴ大会の経験があまりなかったのか、ルールがわかっていない様子がちらほらと見られました。(ちょっと反省②)。そうこうする内に司会者が初めのビンゴとなり、八百長疑惑など非難轟々(ビンゴで八百長ってできるの?)。司会者の八百長疑惑はさておき、サポーターの補助を受けながら入居者さんのビンゴが出始めてからはプレゼント選びとケーキを楽しんでもらって、クリスマス会終了。プロジェクターなどを使った内容にしたので、入居者さんには楽しんでもらえたかな、と思う反面、準備と片付けに疲労困憊の職員3名はボタンキューでした。

親睦旅行も含めて『入居者さんだけでなく、サポーターにも楽しんでもらいたい』との気持ちでやってきた年に4回のイベントですが、来年度も色々なことをやりたいな～、どんなことができるかな～、とすでに反省を踏まえて計画を考えています。お楽しみに～。(太古自然)



ゆきやーさん きどあいらくじんせい 優飢極道の鬼怒愛落仁聖

そのご ゆきやーさんたんじょう
其ノ五 ～優飢極道誕生～

さく ゆきやーさん が ふくだひろし きょうりよくきくりん
作：優飢極道 画：福田 浩司 協力：喜苦麟

ゆきやーさん きどあいらくじんせい
ハハハハハ...優飢極道の鬼怒愛落仁聖である。

わがはい「ギランバレー症候群」を発症させたという話をしたと思うが、前々回では（まだまだ続く？）と書いたのに、前回では全然違う話をしたので【どうなってるの？】と思った人が居たとか居ないとか...。ということで、今回は続きを書かせてもらおう。当時（今もかな）、聖飢魔Ⅱのボーカリストであるデーモン閣下の声・喋り方をモノマネして、聖飢魔Ⅱのドラマーであるライデン殿下のサウンドに夢中になって髪型は、モヒカンヘアのフツウの高校1年生の少年だった。（聖飢魔Ⅱの宣伝みたいな前文になったな）

だいいっかいめにゆういんせいいかつはじ ねん がつ にち ぜんしんますいじょうたいわたしふあん はじ しょにち
第一回目の入院生活の始まる...1986年10月31日。全身麻酔状態の私。不安でいっぱいではじまる。初日は、採血・レントゲン・心電図・CT・MRI・筋力測定・髄液採取etc。病院内を走り回った。インフルエンザなどの予防接種の注射器を見て不快に感じたが、その注射器を大きく上回るモノがあった。髄液採取の注射器である。ちょっと大げさに書くと、鍼の太さがボールペンの芯ぐらいあったと思う。全身麻酔だったので痛みは感じなかったが、これが恐怖の入院生活の幕開けである。自分ひとりでできないことだらけ...。食事も食べれない！寝返りもできない！ショックなことは続く...彼女に逃げられた？！

かわい としうえいじょせい ふろ じぶん ぜんしん み やくみっかかん
さらに、可愛い年上の女性にトイレで！風呂で！自分の全身を見られてしまったのである。さすがに約3日間ベットの上で泣いた。我輩も単純？な性格で、自分の好きな女性のタイプの看護婦さんと仲良くなり、リハビリを頑張ればデートの約束をしてもらい必死だった。「愛は力なり」かな？【喜苦麟は、どう思う？？】喜苦麟：「そこに愛はあるんか？そこに愛はあるんか？そこに愛はあるんかああああああっつあたたたたたたたたたた、ユーアーシャ~~~~！！！！・・・失礼、取り乱しました(-_-;)」

ないよう こうちよく ぜんしん やく ぶんおこな きんにく はじ
・・・リハビリ内容は、硬直した全身のストレッチを約30分行い【ツラかった】、筋肉トレーニングが始まる。元々スイミングスクールに10年以上通っていたことと消防士またはトラック野郎を夢見ていた少年だったので、ある意味楽しかった。手すりを持ちながら少しずつ少しずつ歩けるようになった。

ゆきやーさんたんじょう てきごと お て も ほこうくんれん
いよいよ、優飢極道の誕生のきっかけの出来事が起こる！？手すりを持ちながらの歩行訓練に慣れると院内にある小さなプールでの歩行訓練が始まった。そのとき、いっしょにリハビリをしていたのが、ホンマモンの極道。どっかの組の親父さん。背中に、阿修羅観音の入れ墨。それも金粉で...。今まで経験したことがない緊張感が走る。目があったら、いきなり「兄ちゃん」ではなく、「ボン、ええ身体しとるのお。ええ目作ししとる。」と言われて、同じ釜の飯（入院食）を食う家族になったのである。夕食の時間になると、時々、親父さんの若い組員さんが刺身の盛合せを持ってくる。「若い姉ちゃんの方（看護婦さん）がええけど、いっしょに風呂入ろお」と交流が始まる。また同じ病室の人は、我輩よりも年上のおっちゃんばかりで、我輩が最年少である。なかなかフツウでは経験できない生活が始まるのである...（次号に続くかもしれない。）

大阪府指定番号 1 1

重度訪問介護従業者

養成研修講座

後援：箕面市

箕面市教育委員会

○重度訪問介護従業者とは
長時間介助を必要とする障害者に、介助や社会参加の
サポートを行うための資格です。

全身性のガイドヘルパー資格もついてきます！
四肢麻痺等や全身にわたる機能障害を抱える方の外出・移動の
方法として、車椅子を使用した介助を行う資格です。



詳細・お申込み方法

内容・会場 裏面

受講料 18,000円

募集定員 12名（申込み多数の場合抽選）

募集締め切り 2025年3月10日（月） 必着

受講対象者 ①障害のある人の暮らしに関心があり、
介助者として携わってみたいと思っている方。
②全課程で受講可能な方（高校生可）。

メールまたはGoogleフォームより、
以下の事項を明記してお申し込みください。

- ①氏名（ふりがな） ②生年月日 ③性別 ④勤務先・学校名
⑤連絡先（電話番号と住所） ⑥志望動機

E-mail : jdw07270@nifty.com

開講日

3 / 2 2 (土) ・ 2 3 (日)
3 / 2 9 (土) ・ 3 0 (日)



申込みはこちら



📍 みのお市民活動センター

3 / 2 2
(土)

9:25~ 9:40 開講式・オリエンテーション
9:40~10:40 重度訪問介護の制度とサービス
10:50~12:50 コミュニケーションの技術に関する講義
13:30~14:30 重度訪問介護利用者の理解
14:40~15:40 基礎的な介護技術に関する講義
15:50~17:50 人権啓発に関する基礎知識

📍 みのお市民活動センター

3 / 2 3
(日)

9:30~11:30 緊急時の対応及び危険防止
11:40~18:20 基礎的な介護技術に関する演習(途中休憩あり)

📍 箕面市立障害者福祉センター ささゆり園

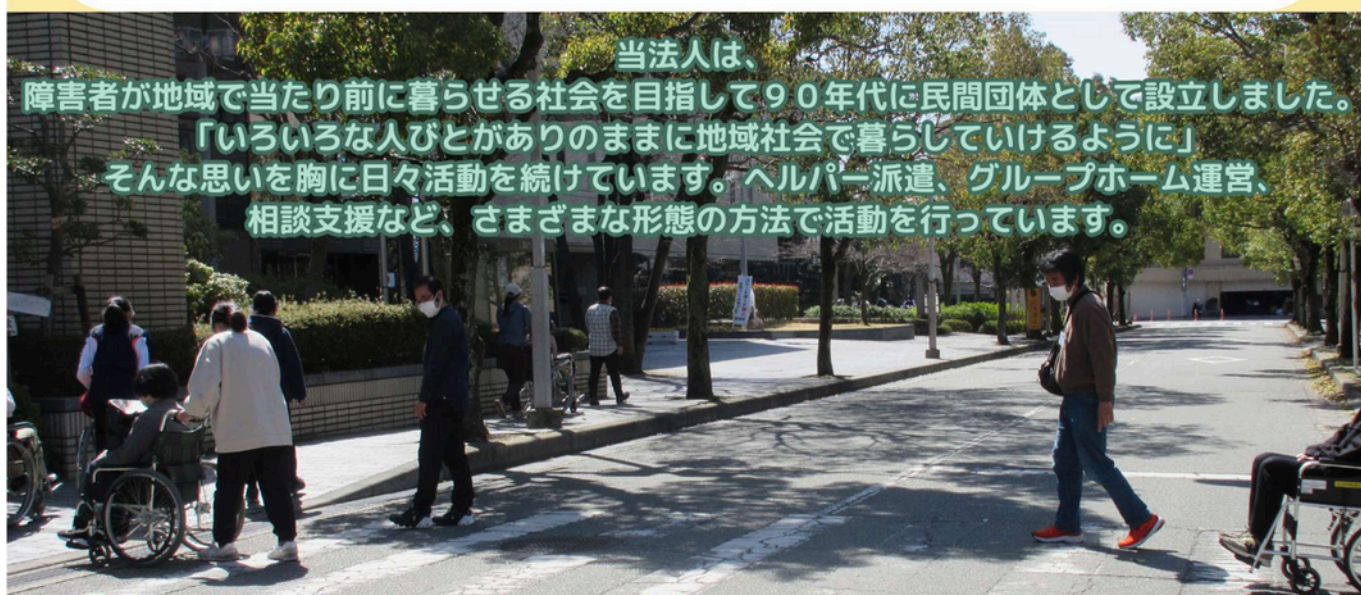
3 / 2 9
(土)

9:30~14:20 医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の
障害及び支援に関する講義(途中休憩あり)
14:30~16:30 外出時の介護技術に関する実習
16:30~18:30 基礎的な介護と重度の肢体不自由者との
コミュニケーションの技術に関する実習

📍 箕面市立障害者福祉センター ささゆり園

3 / 3 0
(日)

9:30~12:30 基礎的な介護と重度の肢体不自由者との
コミュニケーションの技術に関する実習
12:30~16:30 重度肢体不自由者介護サービス提供現場実習
17:00~ 閉講式、修了式、交流会



当法人は、
障害者が地域で当たり前で暮らせる社会を目指して90年代に民間団体として設立しました。
「いろいろな人びとがあらまに地域社会で暮らしていけるように」
そんな思いを胸に日々活動を続けています。ヘルパー派遣、グループホーム運営、
相談支援など、さまざまな形態の方法で活動を行っています。

主催・問い合わせ先 特定非営利活動法人 箕面市障害者の生活と労働推進協議会
〒562-0001 大阪府箕面市箕面4丁目8番30号
TEL: 072-723-3342
重度訪問介護従業者養成研修係



ちょこっと

じぎょうほうこく 事業報告



スイミー
かいじょはけん

きょたくかいごとうじぎょう 『スイミー』 ●居宅介護等事業

げんざい スイミーでは、つきごとにシフト調整を行います。りようしゃみな
ニーズにこたえるにはすくじんいんうえ、インフルエンザなどかんせんしょうりゅうこう
と、たいちょうふりょうのヘルパーさんがかんせんぼうしのためにもお休みせざるをえず、

「ああ！大変！」ということになります。ヘルパーさんがかいじょはいのたの
りようしゃなかには、がっかりされる方もいらっしゃいます。そのために、スイミーでは、ヘル
パーさんのインフルエンザのよぼうせっしゅひょうふたんかんせんよぼう
何気ない生活ほど尊いものはないと思います。今年は巳年、ヘビのように、細く、長く、地道な
おつきあいをよろしくおねがいいたします。(みやざきかずこ)



きょうどうせいかつえんじょじぎょう 『グループホーム結』 ゆい はつわら ●共同生活援助事業 『グループホーム結』 初笑い

なんまつ しごとおさ ちよくぜん はなし かんりしゃ にゅうきょしゃ としこ い
年末の仕事納め直前の話。管理者から「入居者さんから、年越しそばはないの？っていわれたか
ら、材料を買って持って行こうと思ってるんやけどいいかな？」と言われたので、『あ～、さす
かんりしゃ が管理者、入居者さん想いで手作りかな～』と思い、「いいんちゃう？」と返答。お惣菜のえびの天

ぷらを買えばてんぷらそばができるし、ニシンそばもいいよね～何にするのかな？と思っていた。

とし あ しごとはじ ひ としこ たてかえばら み
年が明けて、仕事始めの日。『どんな年越しそばにしたのかな～』と立替払いのレシートを見ると、

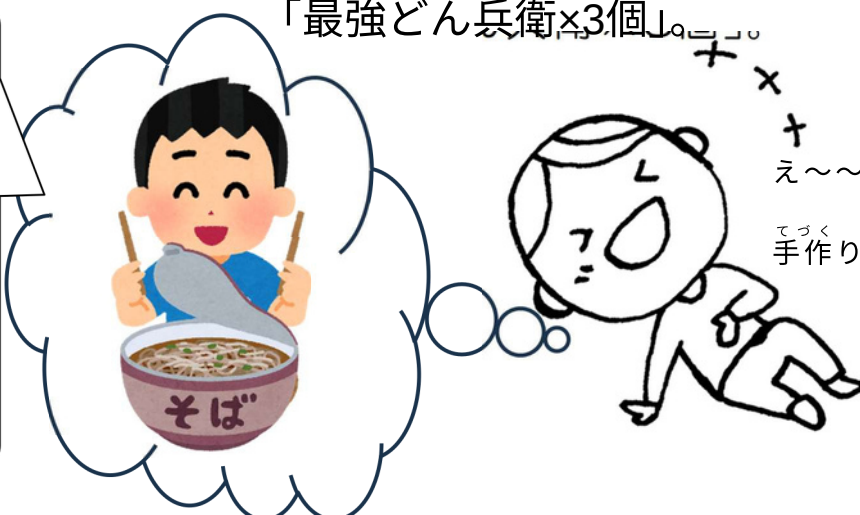
さいきょう べえ こ
「最強どん兵衛x3個」

え～～っ！？

てづく
手作りちゃうんかーい？！！

お お の え み こ
(大野 永美子)

でもいどん兵衛え買かてんで！
by 管理者



●相談支援事業『ライフタイムミント』

新たな年を迎え心機一転、相談支援事業に邁進しなければならないと決意を新たにしております。がしかし、その一方でこの数年、相談支援事業を取り巻く状況は大変厳しく、特に当方

含めどの相談支援事業所も人員に余裕が無く新規の依頼問い合わせに十分に対応できないのが最大の悩みとなっています。新規依頼されるお方は「悩みを抱え切羽詰まった状態で何とか解決の糸口を見つけない」との思いを抱えているはず！そのため、可能な限り「状況ニーズ確認、事業所紹介及び事業所探し支援」等は支援したいと思っておりますが、このまま新規依頼ケースが増え続けるとどうなるのかと気が気でありません。最大の要因が「相談支援事業の制度的な位置づけ」にあるのは自明の理。サービス利用希望者と実際のサービスをつなぐ極めて重要な役割をはたしているにも関わらず制度的に「運営しにくい状況」になっている現状を見逃すわけにはいきません！というわけで、今年も日々の相談支援活動に努力する

とともに実態を踏まえて制度改善に向けた行動や発信も必要不可欠と決意新たにしております。(福永 英司)

かいいんぼしゅう 会員募集

推進協は、今後も障害のある方々にとって暮らしやすい社会づくりに向けた活動をつづけていきます。

そんな法人の理念、活動方針にご賛同いただける方を引き続き募集いたします。

年会費

団体会員 : 1口 10,000円

個人正会員 : 1口 2,000 円

個人賛助会員 : 1口 1,000円

■お問い合わせは (072) 723-3342 (担当: 岡部)

★私たちは地域でこんな活動をしています★

きょたくかいごとうじぎょう 居宅介護等事業



ちいきで暮らす
しょうがいのある方に
在宅支援や
ガイド支援を
行っています。

そうだんしえんじぎょう 相談支援事業



生活の中でのさまざま
な困りごとについて
話を伺い、
必要な情報をお伝え
していきます。

きょうどうせいかつえんじょじぎょう 共同生活援助事業



自主性を大切に、
さまざまな手助けを
行いながら地域
生活を支援してい
ます。

その他の事業



他、対外的広報誌の
刊行事業、ヘルパー
研修事業などを行
っています。
※休止中の事業も
あります。

■法人案内■ ご相談、ご依頼は下記事務所へお問い合わせください。

●法人本部

実施事業：居宅・重度訪問・移動支援・同行援護のヘルパー派遣事業・相談支援事業・共同生活援助事業

〒562-0001 大阪府箕面市箕面4丁目8番30号

【居宅・重度・同行・移動・GH】TEL：(072) 723-3342 FAX：(072) 723-6506 Email：JDW07270@nifty.com

【相談】TEL：(072)720-6806 FAX：(072)723-6506 Email：life-time-mint@mbr.nifty.com

公式HP：<https://www.suisinkyo.com>

【編集後記】

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

と、言いましたが、今号の執筆、編集は12月末の年の瀬。推進協の仕事だけでなく個人的な予定が11月末から立て込んでおり、気づけばこんな時期に…。遊びに行く暇もなく月日が一瞬で過ぎていくことを実感すると、師走とはよく言ったものだなあと思いながら、原稿の〆切期日が過ぎた中で、バタバタと忙しく表紙、結イベント報告、編集後記を作っております。

さて、次号の発行は令和7年度となり、本年度も無事2回の発行ができました。ご協力いただきました方々には、この場を借りて御礼申し上げます。来年度もよろしくお願い致します。(太古)

編集人／特定非営利活動法人 箕面市障害者の生活と労働推進協議会

〒562-0001 大阪府箕面市箕面4丁目8番30号 電話072-723-3342 FAX072-723-6506 (担当：菊池・太古)

E-mail：JDW07270@nifty.com 郵便振替：00990-4-116066 公式HP：<https://www.suisinkyo.com>

発行人／関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階